

新潟県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人にいがた被害者支援センター

2025/3

支援センターだより

NO. 37



- 目次 -

- ・ 令和6年度「犯罪被害者等支援を考える月間」
- ・ 犯罪被害者支援フォーラム2024inにいがた基調講演
「性暴力被害の現状と法律～被害をなくすために私たちは何をすべきか」上谷 さくら 氏
- ・ 令和6年度「大切な命を守る」全国中学校・高校生作文コンクール
- ・ 支援センターニューストピックス
- ・ 連載：小さな絵本箱・自助グループひまわり・支援活動員ペンリレー
- ・ 被害者支援自動販売機によるご支援のお願い
- ・ ご協力者ご芳名
- ・ その他

表紙写真：高田城址公園観桜会

令和6年度 「犯罪被害者等支援を考える月間」

毎年11月は新潟県犯罪被害者等支援条例が定める「犯罪被害者等支援を考える月間」です。月間に合わせ、にいがた被害者支援センターは県、県警察と共に、県民の皆さまに犯罪被害者等支援に関する理解を深めていただくための広報啓発活動を行いました。

犯罪被害者支援フォーラム2024in にいがた

日時：11月30日（土）午後1時30分から午後4時15分まで

場所：新潟市江南区文化会館 音楽演劇ホール

○ 表彰式（犯罪被害者等支援功労知事表彰）

【個人表彰】

- ・金子 英明 氏 税理士
元（公社）にいがた被害者支援センター監事
- ・丹羽 正夫 氏 新潟大学法学部教授
新潟県被害者支援連絡協議会顧問
（公社）にいがた被害者支援センター理事

【団体表彰】

- ・一般社団法人新潟県医師会

○ 手記朗読（録音再生）

- ・「突然のさよなら」（執筆者：風間正美）
録音朗読：新潟明訓高等学校 松浦桃花さん
- ・「奨くんへ」（執筆者：中曽根えり子）
録音朗読：新潟明訓高等学校 落合 和さん

○ 基調講演

「性暴力被害の現状と法律
～被害をなくすために私たちは何をすべきか」
上谷 さくら 氏（弁護士）

○ ミニコンサート（県警音楽隊）



犯罪被害者等支援を考える新潟県縦断パネル展



県民の皆さんに、犯罪被害者等支援に関する理解を深めていただくためパネル展示を、県、県警察と協力して新潟市、阿賀町、弥彦村、南魚沼市、津南町で開催しました。

当センターは、支援内容の説明パネルや自助グループ「ひまわり」が作成したオブジェなどを展示しました。

月間の詳細は県ホームページでご覧いただけます。

（右のQRコードからホームページに入れます。）



性暴力被害の現状と法律

～ 被害をなくすために私たちは何をすべきか ～

講師 上谷 さくら氏



講師プロフィール

福岡県出身、青山学院大学法学部卒。毎日新聞記者を経て弁護士に。犯罪被害者支援、家事事件などを多く取り扱う。犯罪被害者支援弁護士フォーラム事務次長。殺人、性犯罪、交通事故等の被害者支援が専門。熊谷6名連続殺害事件、東池袋暴走死傷事故、軽井沢スキーバス転落事故等の被害者代理人。法務省性犯罪に関する刑事法検討委員（令和2年～3年）、保護司。

新聞記者から弁護士になり、被害者支援に携わってきました。その中でも性被害にまつわる相談はものすごく多く、なんとかしなきゃという思いで活動をしています。今週は被害者支援週間、新潟の講演で4つ目です。今、何が起きているのか、何が必要なのかを皆さんと一緒に考えていきます。

性被害の現状を知ってください

内閣府の調査によれば「無理やり性交などをされた経験がある人」は女性の14人に1人、男性の100人に1人。「性交など」の解釈はさまざまですが、これまでの人生で性暴力にあったことがある人は、もっと多いと思います。性暴力に男女差はありませんが、女性の被害が圧倒的に多いので、女性を例に話します。

女性であれば痴漢にあったことはあるでしょう。でも痴漢が性暴力にならないと思う人、明らかなレイプを男女トラブルと捉える人、盗撮に気づかない人は圧倒的に多い。数字よりも多い被害があると思います。

警察庁のHPによると、被害が潜在化しやすいSNS等に起因する犯罪が増えています。不同意わいせつ、誘拐などでは被害の低年齢化も進んでいます。児童生徒の被害が増えています。そういう状況をまず知ってください。

性犯罪を規制する法律を知ってください

昨年、刑法が改正されました。論点は山ほどあり、山ほど積み残しもありました。主なものについて話します。

改正前の「強姦等罪」には、暴行または脅迫を伴う要件がありました。わかりにくさを解消しなければいけないと「同意しない意思」を形成、表明又は困難にさせる典型的な8類型は次のとおりです。

- ① 暴行・脅迫
- ② 心身の障害
- ③ アルコール・薬物の影響
- ④ 睡眠その他の意識不明瞭
- ⑤ 同意しない意思を形成・表明・全うすることが困難な状態
- ⑥ 予想と異なる事態との直面に起因する恐怖又は驚愕
- ⑦ 虐待に起因する心理的反応
- ⑧ 経済的・社会的関係上の地位に基づく影響力による不利益の憂慮



改正の際、どうしてもこれだけは変えなければいけないと思ったのが性的同意年齢です。刑法ができた明治40年から昨年まで、日本の性的同意年齢は13歳でした。明治時代の女子は結婚が早かったし、義務教育は小学生まで。そのため13歳になったのかもしれませんが、今の世の中では低すぎます。

このままでいいとする専門家はかなりいました。13歳にも性的自由はある、性的同意はできると。未成年者を守るのはそういうことではありません。いくら運転が上手でも13歳は公道を車で運転することができない、責任が取れないからです。

喧々諤々の議論の末、年齢は16歳に引き上げられました。ただし、5歳差要件はなんとかしないといけないと思っています。

配偶者間にも不同意性交等罪は適用されます。妻がセックスに応じるのは当然という考え方の人は多いのですが、夫婦間でも同意は必要。事実婚、同棲パートナーなど全ての関係性に適用されます。

令和5年改正であまり知られていないのが「面会要求等罪」。わいせつ目的で16歳未満の者に「家出したいならうちにおいでよ」「会いませんか」と連絡した時点で、まだ会っていなくても犯罪になります。子供の立場に立った画期的な内容だと思います。子供たちに、こういう罪があることを教えてください。

また、公訴時効が5年ずつ延びました。18歳未満で被害にあった場合、時効のカウントは18歳からになります。幼い頃にレイプの被害にあった方は、33歳まで刑事事件にできます。小中学生時代に被害にあって、その時は何もできなかった。なかったことにしようと努力したけどずっと忘れることができなかった。加害者に謝ってほしい。私のところに相談に来る方がたくさんいます。

30年40年前の過去の性被害など時間が経っている場合、客観証拠がなかったり少なかったりするので対応が難しいんですね。でも弁護士として諦めたくありません。そこで任意交渉をします。相手に「〇〇さんを知っていますね？彼女はあなたにいつ頃こういうことをされて非常に苦しんでいます。罪を認めますか」と書面を出すのです。弁護士からの書面ですし、無視されたことはありません。

相手が「覚えていない」「やっていない」と言っても、相談に来られた方が「自分は覚えているし傷ついている」ことを相手に伝えることができ、それが被害回復につながることもある。私のケースでは半分くらいの加害者が謝ってきます。いつかどこかで謝りたいと思っている人は一定数いると思います。相談者からすると「弁護士がここまでやってくれた」と、これも被害回復につながるでしょう。

盗撮は条例のみでしたが、昨年の改正で特別刑法の扱いになりました。法律を検索して、どういう行為が盗撮になるかを見てください。盗撮は触らない犯罪で被害者は気づきにくいのです。加害者は見つからずにたくさん盗撮するので、検挙されてから膨大な被害が見つかります。

盗撮されると外に出るのが怖くなります。盗撮すると3年以下の懲役または300万円以下の罰金、盗撮画像をネットで拡散すると5年以下の懲役または500万円以下の罰金など、処罰が重いものです。これも覚えておいてください。

子供がらみのものとしていくつか。「日本版DBS」は子供と接する職業の人に過去に犯罪歴がないかを確認することができる法律です。制限する法律はできたものの、運用をどうするか詰めているところです。「教員性暴力防止法」は、過去に児童生徒に対し性暴力等を行なった者が、再び教壇に立つことを防ぐための仕組み。圧倒的に力の差のある教員が子供に性的な意図を持って近づいた場合、懲戒免職させることができます。

元配偶者や元恋人が性的画像を持っていることはあるかと思います。「リベンジポルノ防止法」では、関係が壊れた後に嫌がらせや復讐目的で公開することを規制します。「児童ポルノ防止法」は18歳以下の児童のわいせつ画像を所持したり流出したり製造したりする行為の処罰ができます。ただ、顔は児童で首から下は別人の画像もあり、こういったものは対象外。実行的な解決が図れないため、今後議論が出てくると思います。

さらに「児童福祉法」の中では「淫行させる行為」などを禁止していて、性的行為を処罰することになっています。あとは条例。法律で性暴力を裁くのが難しい状況にあって、刑罰は軽くなるけれど条例違反で対応されていることが救いです。

私たちに何ができるかを考えてください

子供たちを性犯罪から守るため、私たちに何ができるのかを考えます。

まず、スマホのルールをきちんと決めて遵守させること。子供にスマホを持たせるときにルール作りをしているでしょうか。オーストラリアでは16歳以下のSNS使用を禁止する法案が可決されました。スマホは使い方次第。きちんと安心安全に使うことを親子で共有してほしいです。

次は「加害者を知る」こと。加害者の認知の歪みを知ると、いかにして身を守れるかが見えてきます。これは性犯罪を減らす方法を考えるヒントにもなります。

子供から性被害を打ち明けられたら、否定しないでください。勇気を持って話したのに否定されるとそこで諦めてしまい、性暴力は潜在化します。また記憶の汚染にも注意です。聞き役に徹し専門機関に繋ぎ、医療機関も受診してください。

性教育の歯止め規定により学校で性教育を教わる機会を奪われると、性的なことに興味のある子供達はAVを教科書にします。それは危険。興味があることを正しく教えるのは大人の義務です。わかりやすく書いてある本や漫画を渡し、一緒に読んでください。大人も適切な性教育を受けずに大人になっています。日頃から性的なことを話しても大丈夫な関係を作りましょう。そんな時、お母さんに丸投げしないでお父さんに頑張ってほしい。大人が正しい性的知識を学ぶことで、大人同士の性暴力にも対応できると私は思っています。

ところで「アクティブ・バイスタンダー」という言葉を聞いたことがありますか。居合わせた第三者が傍観せず、その人ができる行動をすることが提唱されています。第三者の介入行動で加害者の行動は止まります。無理をせず、自分ができる行動をとっていただければと思います。



講師 上谷さくら氏 著『新おとめ六法』

2023刑法改正に対応。SNSでの誹謗中傷や性犯罪に関わる新しい法律、恋愛トラブルや職場トラブルまで、「いざというとき」必ず役に立つ法律書。男女を問わず幅広い年齢の方にぜひ読んでいただきたい良書です。

KADOKAWA 2024年4月18日発行 A5判 1,760円(税込)
ISBN-13 978-4046065223

令和6年度「大切な命を守る」 全国中学・高校生作文コンクール 県内の中学生と高校生が入賞しました

警察庁が主催し、内閣府、文部科学省、(公社)全国被害者支援ネットワーク、(公財)犯罪被害救援基金が後援して行われた、令和6年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールにおいて、新潟県から応募した中学生と高校生が入賞しました。

<中学生の部>

警察庁長官官房犯罪被害者等施策推進課長賞 『未来の社会へ』
新潟市立新潟柳都中学校2年 吉田 碧伶 (よしだ あお) さん

<高校生の部>

警察庁長官賞 『伝えること』
新潟県立新潟高等学校2年 米山 明日花 (よねやま あすか) さん

昨年12月23日、新潟県警察本部において表彰伝達式が行われ、滝澤依子本部長から受賞した2人に表彰状が伝達されました。

受賞した米山さんは、県と県警察が、県内の中学・高校生等を対象に開催する、事件事故でご家族を亡くされたご遺族等が講演を行う「命の大切さを学ぶ教室」に参加した経験を基に全国作文コンクールに応募しました。

県警察本部犯罪被害者支援室によると、令和6年度「命の大切さを学ぶ教室」は中学校4校、高校5校で開催され、約2300人の生徒がご遺族等の声に耳を傾けたとのこと。支援の輪を次の世代に広げる大切な事業として、当センターの中曽根えり子理事も同教室に協力しています。

警察庁長官賞を受賞した米山明日花さんの作品は警察庁ホームページに掲載されている同コンクール「令和6年度【優秀作品集】」にて閲覧できます。(右のQRコードからホームページに入れます。)



表彰伝達式



「命の大切さを学ぶ教室」



イオン 幸せの黄色いレシート

ご協力、ありがとうございます。

イオンリテール(株)様は、地域社会貢献の一環として、地域で活動するボランティア団体等に助成する「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。

毎月11日にイオンモール新潟亀田インターにてお買い物をされた際にモール内に設置されたレシート投函ボックスNo.13に投函していただきますと、レシート金額1%相当の物品がイオンリテール(株)様から当センターに寄贈されます。当センターはいただいた物品を支援活動等に有効活用させていただきます。



支援センターニューストピックス

第四北越銀行さまからご寄付いただきました



昨年度に引き続き、(株)第四北越銀行さまから地域創生型個人ローン「職員向けみらい応援ローン」を活用したご寄付をいただきました。この寄付はSDGsを達成し地域に貢献するため、第四北越銀行さまが地方公共団体の職員互助会や企業と連携し、ローンの利息の一部を社会貢献活動を行っている団体等に贈呈されているものです。

2024年7月10日「第四北越 lcottto 県庁」において贈呈式が開催され、野口理事長が目録を受け取りました。

弁護士との意見交換で事例検討を行いました

2024年12月10日、弁護士との意見交換会が行われました。

当センターが提供している法律相談に協力をいただいている県内の弁護士と支援員が、日頃の支援を振り返り、意見等を貢献するため毎年開催しています。

今回は、法律相談を受けたケースについて事例検討を行い、弁護士と支援員、それぞれの業務についての理解を深め、相談者、被支援者を中心に支援を提供するための連携について確認しました。



「女性に対する暴力をなくす運動」に展示参加しました

「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の11月12日(火)から25日(月)まで、(公財)新潟県女性財団の協力団体として今年も展示参加しました。

期間中の夕方から夜にかけて、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、会場の新潟ユニゾンプラザはパープルにライトアップされました。



小さな絵本箱 #2

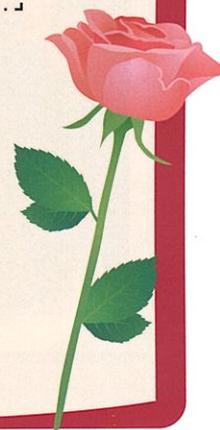


『さくらがさくと』 〈福音館書店〉
とうごう なりさ さく (2020年発行)

本号の表紙は高田城ですが、桜といえば、あなたはどんな景色を思い浮かべますか？この作品は横浜市の大岡川沿いの桜並木がモデルだそうで、3月中旬から約ひと月の桜の生態と、並木を歩きかう人々が描かれています。同じ人が何度も登場するので、めくり返して確認したり、登場人物の暮らしや関係性を想像したりする楽しみも生まれます。

作者の東郷さんは、大学で動植物のフィールド調査を行い、イギリスでアートを学ばれました。私の謎(なぜ、きれいな状態の茎付きの桜が地面に落ちているの?)を解いてくれた科学絵本。開けばたちまち、開花の喜びや桜花爛漫、夜桜、ピンクのじゅうたんに心奪われる、あの幸せな時間に誘われます。

N(広報担当/絵本専門士)





ある日突然交通事故で大切な人の命を奪われると、遺族は何をどうすればいいのかわからなくなり混乱します。どこに相談していいかわからず、相談する人もいない。自分の本当の気持ちを誰にも話すことが出来ません。孤独感、疎外感、そんな精神的苦痛の中、事故の状況はどうだったのか。警察、検察、弁護士とどう向き合うか。加害者や保険会社に対する接し方、慣れない刑事裁判、民事裁判等も進めていかなければなりません。

にいがた被害者支援センター自助グループ「ひまわり」は、交通事故被害者や遺族同士が安心できる場所です。信頼できる支援者や仲間の中で自分の気持ちに向き合いながら心情を吐露し話し合うことでお互いに支えあい励ましあい、その中で孤立感や苦悩を軽減し、抱える問題の解決や精神的回復を図ることを目的とする集まりです。被害者や遺族にとって支援に関する新しい情報を得る事も出来、今後のことを考える場にもなります。

事故から時間が経っている被害者や遺族の体験談が、新しい被害者や遺族の役に立っていることが実感でき、自尊心を取り戻すきっかけにもなります。

今後の生き方に迷っている被害者や遺族の方は是非自助グループ「ひまわり」に参加して話してみませんか。お待ちしております。

自助グループ「ひまわり」スタッフT

支援活動員ペンリレー

ペンネーム：花ちゃん

私はフラワーアレンジメントを長年楽しんでいます。落ち込んだ時などは、お花のパワーに助けられています。「お花の気持ちが知りたい。」「会話ができれば最高だな。」などと思っています。

完成直後のアレンジメントは華やかで調和のとれた美しいそれぞれのペースで蕾は咲き、満開だった花は散ります。

美しい状態をキープするためには、挿し直したり、散った花を取り除いたり、お水をあげる必要があります。

ふと視線を感じると、「お水ちょうだい」の状態であわてたりします。これも支援に通じるものがあるのかも？とお水をあげながら感じています。数時間後、弱っていたお花は、本来の美しいお花に戻ります。支援において、言葉なき思いに心配りができる人になりたいと思います。



被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

いがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として被害者支援自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部が当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

「被害者支援自動販売機」設置企業・団体様

(令和6年11月1日現在 設置台数167台)

● 新潟市

(医法)青山信愛会新潟信愛病院/7台
(株)上杉興業/2台
(株)サン・メタル
(株)新潟関屋自動車学校
(株)新潟中央自動車学校
(株)新潟文化自動車学校
(株)日青堂
(株)ハマササービス オリックスレンタカー
(株)LIXILトータルサービス新潟営業所
ガレージプロセス
小林一郎商店(新潟大学前駅前駐車場)
三幸総業(株)
新潟総合警備保障(株)/4台
新潟県司法書士会
東日本高速道路(株)新潟支社道路管制センター
HondaCars新潟系列店/10台
(青山東店、新潟店、桜木インター店、青山店、牡丹山店、南店、黒埼店、横越店、U-select新潟、新潟センター)
丸克建設(株)
(有)オービット
(有)瀬戸川工業所
涌井建設工業(株)

● 佐渡地域

萬代電業(株)(佐渡営業所)
(株)萩田換地
萩田ビル

<官公庁等>

県立新潟西高等学校、県立十日町高等学校、県立松代高等学校、県立五泉高等学校、県立正徳館高等学校、県立長岡向陵高等学校、県立長岡大手高等学校/2台、新潟市歴史博物館、新潟県庁、美咲合同庁舎2号棟/10台、新潟県職員生活協同組合六日町売店、新潟地検/4台、警察本部及び各警察署に合計65台

● 下越地域

(株)水原自動車学校
(株)馬場工務店
(株)丸運 新潟物流センター
(有)小松自動車
下越自動車整備事業協同組合
小柳産業(株)/2台

● 中越地域

オリロー(株)
土田商店
つばめ中央自動車学校
(株)佐藤土建
(株)中越興業下山機材センター/2台
(株)ローテック
JAえちご中越なんかん/2台
JAえちご中越さんとう/4台
関原自動車学校

● 上越地域

(株)草間組/2台
(株)中元組小出舗道整備工事事務所
(株)ミヤトウ野草研究所/3台
田中運輸機工(株)/2台
田中産業(株)/3台
萬代電業(株)/2台(魚沼・高田営業所)
JAえちご上越本店

合計77台

ご協力飲料メーカー様

(令和6年11月1日現在 13社)

(株)伊藤園
(株)コーシン
(株)塚田牛乳
(株)和光ベンディング
FVジャパン(株)
小柳乳業
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

サントリービバレッジソリューション(株)
新発田ヤクルト販売(株)
上越ヤクルト販売(株)
ダイドードリンコ(株)
(有)石井乳業
新潟中央ヤクルト販売(株)

ご協力者ご芳名

2024年4月1日から2025年1月31日までの会費及び寄付を頂いた方々を掲載させていただきました。(敬称略)

正会員・団体

新潟県市長会
新潟県精神科病院協会
新潟県町村会
新潟県精神保健福祉協会
学校法人新潟青陵学園
新潟県弁護士会
(一社)新潟県医師会

正会員・個人

井口 善雄	大竹 玲子	栗山 啓	佐藤 理智子	饒村 悠子
池田 伸一	大橋 純子	桑原 昭彦	山後 晴雄	畠山 典子
稲餅 武雄	荻野 佳美	甲野 勝機	反町 道夫	平尾 公子
井上 桐子	落合 光雄	小島 功	高野 義雄	藤巻 強生
宇田 正	貝瀬 尚久	小林 ひとみ	高橋 由美子	古川 憲
運上 司子	金子 英明	駒野 祐子	瀧澤 尚以	星野 理香
遠藤 和成	上村 アイ子	近藤 麻美子	橘 玲子	村山 美和
大木 満子	川上 耕	櫻井 香子	中曾根 えり子	渡邊 定行
大澤 優子	北山 桂子	佐藤 志津	中村 協子	渡辺 豊

(五十音順) 匿名希望者 9名

賛助会員・団体

(公財)新潟県暴力追放運動推進センター	(株) エーアイクリエイト	セコム上信越(株)
(公財)新潟県交通安全協会	(株)大橋商会	第一建設工業(株)
(公社)新潟県看護協会	(株)コロナ	富山電気(株)
(公社)新潟県薬剤師会	(株)C・S・U	豊田医院
(一財)新潟県自動車練習所	(株)しばうま本舗	長岡舗道(株)
(一社)三条市医師会	(株)ソーゴ	新潟県行政書士会
(一社)新潟県安全運転管理者協会	(株)たいよう共済新潟支店	新潟県警察本部各所属
(一社)新潟県解体工事業協会 下越支部	(株)大創	新潟県警友会連合会
(一社)新潟県解体工事業協会 中越支部	(株)燕タクシー	新潟県建設業協会与板支部
(一社)新潟県警備業協会	(株)トーア	新潟県民共済生活協同組合
(一社)新潟県指定自動車教習所協会	(株)新潟食品運輸	新潟県自動車販売店協会
(一社)新潟県自動車整備振興会	(株)新潟メッセ	新潟県司法書士会
(一社)新潟県商工会議所連合会	(株)萩田換地	新潟県遊技業協同組合
(一社)新潟市医師会	(株)馬場工務店	新潟県労働金庫
(一社)見附市南蒲原郡医師会	(株)福田組	新潟信用金庫
(医法)愛クリニック	(株)三原田組	新潟総合警備保障(株)
(医法)敬成会 白根緑ヶ丘病院	(株)ワールドライン	新潟リハビリテーション大学医療学部
(医法)恵和会 木暮歯科	(株)渡大組	(リハビリテーション心理学専攻)
(医法)ダイセイ歯科クリニック	(有)マルヨシ自動車整備工場	日本歯科大学新潟生命歯学部
(医法)津南デンタルクリニック	沖歯科グループ	日本海エル・エヌ・ジー(株)
(医法)松崎歯科医院	頸城自動車(株)	北越警備保障(株)
(学法)明倫学園明倫短期大学	桑原歯科医院(下木戸)	マルシン食品(株)
(社福)グループホームやしろだ	県央加工協同組合	マルソー(株)
(弁法)砂田徹也法律事務所	小林石油(株)	山川歯科医院

賛助会員・個人

青木 和司	今田 芳明	大月 あずさ	金子 和子	栗山 美智子	小村 隆	佐藤 亨	高岡 光夫	田中 稔
安達 洋幸	入山 隆	大矢 靖夫	神田 武司	香田 一男	小山 高司	佐野 稲子	高島 葉子	田邊 文雄
阿部 隆	氏家 信彦	岡村 厚	久我 正作	後藤 直樹	小山 晴代	佐原 菖一	高野 雅史	田村 芳昭
石川 伊作	江森 謙太郎	小野 栄	工藤 和雄	小林 彰	近藤 正明	須貝 恵吉	高野 優子	築井 一琢
石塚 誠一	遠藤 記恵子	小幡 政行	久保田 陽子	小林 敬	齋藤 謙三	菅原 次男	高橋 一輝	鶴巻 信朗
和泉澤 貞子	大島 證道	風間 康則	栗賀 隆	小林 澄夫	坂井 秀哉	菅原 陸	高橋 和博	永倉 税
板垣 隆	大澤 紀子	加地 正樹	栗山 宣子	古俣 英樹	櫻井 春夫	須佐 恭一	竹内 邦彦	中倉 一浩
稲餅 三重子	太田 等	粕谷 道明	栗山 勝江	小松 茂樹	櫻井 英喜	相馬 清吉	田下 厚子	中澤 泰二郎

<次項に続く>

<前項から続く>

中村 光春	庭野 カツ	野村 綏毅知	半藤 千枝子	古川 尚史	丸山 富夫	村山 和子	山本 純市
鍋谷 總子	根津 明子	橋本 謹也	廣川 明	星野 浩二	三上 剛明	森田 敏明	余湖 真由子
西山 正	野上 信子	長谷川 新	広沢 憲隆	細野 紀雄	水莖 芳英	柳本 雄司	湯沢 靖子
二平 正司	野口 祐郁	長谷川 進	福原 浩次	本田 恭子	水野 俊一	山岸 良男	渡部 信子
丹羽 正夫	野澤 修	半戸 哲夫	藤澤 直子	前山 憲三	武藤 末次	山野 芳生	(五十音順) 匿名希望者3名

寄付・団体

(一社) 新潟県安全運転管理者協会
 (弁法) 一新総合法律事務所
 (株) 第四北越銀行
 (株) 新潟ケンベイ
 イオンリテール (株)
 (有) アイデア
 豊田医院 (エンジョイバスケットボールin上越)
 三条地区保護司会 (犯罪予防部)
 新潟中央地区保護司会
 燕市保護司会

長岡蒼柴ライオンズクラブ
 長岡柏ライオンズクラブ
 長岡地区保護司会
 長岡ライオンズクラブ
 新潟県各所属
 新潟県警察本部各所属
 新潟県警察初任科第311期生の会
 新潟県警察初任科第325期
 新潟県警察初任科第325期
 第1学級12号室・13号室

新潟県信用保証協会
 新潟万代ロータリークラブ
 表示灯 (株) 東京支店
 ミツワ興業 (株)
 運転免許センター募金箱
 県警警務部警務課募金箱
 夏の交通安全フェア募金箱
 2024 フォーラムフェア募金箱

寄付・個人

安達 洋幸	岩崎 治光	川上 耕	甲野 勝機	菅井 育生	田伏 智	野口 祐郁	丸山 富夫	余湖 真由子
安孫子 幸子	上野 仁恵	北山 桂子	小嶋 謙一	タイガーマスク	田村 直子	橋本 良弘	村山 美和	若槻 直大
阿部 弘行	宇田 正	久我 正作	斎藤 志づ	大道寺 雅夫	堂前 洋一郎	長谷川 進	八木 慶太	和田 武次
阿部 良子	遠藤 英子	久保田 陽子	酒井 正昭	高岡 光夫	徳永 昭輝	羽鳥 益美	山崎 堅輔	
有坂 康治	大花 真人	栗山 啓	桜井 憲一	高野 義雄	中澤 泰二郎	藤巻 元雄	山田 一	
井口 善雄	加地 正樹	桑原 正尚	佐藤 京子	高橋 忠男	中村 崇	堀川 誠一	山野 芳生	
池 淳一	片沼 貴志	香田 一男	佐藤 敏彦	田辺 顕子	鍋谷 總子	松山 悦子	山本 千鶴	

(五十音順) 匿名希望者6名

ホンデリング

新潟信濃川ライオンズクラブ
 新潟県警務部警務課
 新潟市市民生活課安心・安全推進室

新潟西警察署
 西蒲警察署

燕警察署
 佐渡警察署

新潟県県民生活課
 近江 千賀子

三流亭楽々
 曹洞宗潮山寺

(順不同) 匿名希望者1名

公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会
 警務課
 厚生課
 生活保安課
 刑事総務課
 国際・薬物銃器対策課
 交通指導課
 警備第一課

新潟県警察本部長
 留置管理課
 情報管理課
 サイバー犯罪対策課
 捜査第一課
 鑑識課
 交通規制課
 警備第二課

総務課
 会計課
 生活安全企画課
 地域課
 捜査第二課
 科学捜査研究所
 運転免許センター
 外事課

教養課
 装備施設課
 人身安全対策課
 通信指令課
 捜査第三課
 機動捜査隊
 交通機動隊
 機動隊

広報広聴課
 監察官室
 少年課
 鉄道警察隊
 組織犯罪対策課
 交通企画課
 高速道路交通警察隊
 警察学校

警察署

新潟署	新潟中央署	新潟東署	新潟西署	江南署	新潟北署	秋葉署	新潟南署	西蒲署	村上署
新発田署	阿賀野署	津川署	五泉署	燕署	三条署	加茂署	長岡署	見附署	与板署
小千谷署	小出署	十日町署	南魚沼署	柏崎署	上越署	妙高署	糸魚川署	佐渡署	